

四季の風

■発行責任者／病院長 曾根 孝仁
■編集／大垣市民病院広報誌編集委員会



広報 第45号

●発行 平成26年1月1日●

理念

患者中心の医療 良質な医療の提供

大垣市民病院臨床研修の理念

- ◎社会人としての規律を守り、医師として思いやりのある人格を涵養する。
- ◎プライマリ・ケアに必要な幅広い診療能力を修得する。
- ◎チーム医療の一員として、安全・安心・満足の得られる患者中心の良質な全人的医療を実践する。

当院は、臨床研修病院に指定されており、次世代の医師育成のため、上級医の指導のもと研修医の臨床研修及び学生の臨床実習を行っています。



(岐阜県 本巣市)

診療部

専門医が教える家庭の医学

「血液がん」について

血液内科 小杉 浩史



「血液がん（造血器悪性腫瘍）」に代表される疾患は「白血病」「悪性リンパ腫」「多発性骨髄腫」などがあります。これ以外にも前白血球状態である「骨髄異形成症候群」も存在します。

白血病

白血病は血液がんの中では、最も未分化な細胞です。がんは一般的に、未分化な段階の細胞ほど、増殖力が強く、悪性度が高い傾向にあります。すべてのがんの中で、最も増殖速度の早いがんが「急性白血病」です。抗がん剤の組み合わせによる「化学療法」で半年ほどの入院治療を必要としますが、80%程度の方が白血病の消失した状態（寛解）を手に入れることができます。

「慢性骨髄性白血病」はかつて、「同種骨髄移植」のみが治療の得られる唯一の治療法で、適用可能なのは全体の約20%の方に対してのみでしたが、現在は、分子標的薬が存在し、外来で内服を続けることで、多くの方が長期にわたって通院が可能になっています。

悪性リンパ腫

リンパ系幹細胞が分化し、骨髄を出て、リンパ節で教育を受け、育まれる段階の細胞での発がんにより、「悪性リンパ腫」となります。血液がんでは最も数が多く、欧米ではすべてのがんの中で第6位の頻度です。本来のリンパ節が腫れてきて、リンパ腫の病変となることもあれば、

リンパ節外の臓器で発生することもあります。分類上50前後の分類に分けられますが、リンパ腫も標準化学療法がほぼ確立しています。一般に80%前後でリンパ腫が消失した状態（寛解）を得ることができます。タイプによっては治療が40%程度の方に得られるものもあります。

多発性骨髄腫

「抗体」を作り出せる段階のリンパ系細胞を「形質細胞」と呼びますが、この段階で発がんした場合、「多発性骨髄腫」となります。血中カルシウムの上昇（悪心・嘔吐、意識障害）、腎障害、貧血、病的骨折などを主な症候とします。これまで有効な化学療法が乏しいのが現状でしたが、近年、自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法や、新規薬が続々と開発され、急速に治療成績が向上している領域です。

最後に

このように「血液がん」は、現在では薬物療法の最も有効ながんのひとつであり、かつての「がんの中でも難病」とのイメージは大きく様変わりし、最も進歩の著しい領域のひとつです。一方で、きわめて専門性が高く、当院のような大規模病院にしか専門医を配置できない分野でもあります。その意味でも当院では、高い診療体制を構築しておりますので、これらの病気が、かかりつけの先生などから疑われた場合には、紹介状持参の上、遠慮なく受診ください。

褥瘡対策チームについて

褥瘡対策委員会・委員長 高木 肇

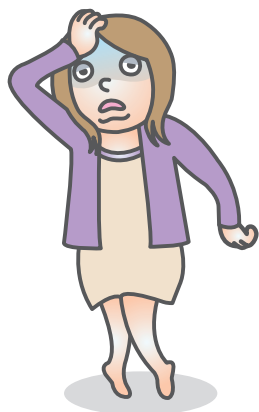
褥瘡は一般に「床ずれ」と呼ばれ、骨の突出部とベッドなどとの間に長時間、圧迫が加わることによって生じます。高齢者の入院増加だけではなく、若年者でも体を動かすことの困難な場合などは生じるため病院での対策が必要となります。発生要因は多岐にわたるため、薬による治療のみでなく、体にかかる圧力の分散、栄養状態の改善、日常生活の問題点など、多職種による対策が必要となります。

褥瘡対策チームは、2004年から褥瘡予防および発生時の治療に関すること・合併する感染予防に関すること・重症患者ケアに関することなどを目的に活動しています。構成メンバーは、医師（皮膚科・形成外科・消化器内科・整形外科）、薬剤師、理学療法士、看護師（皮膚・排泄ケア認定看護師）、管理栄養士、医療補助員、事務となっており、それぞれが専門性を生かしながら検討し活動しています。

具体的には、週一回、重症患者さんを回診し、体位・栄養を含め多くの専門の意見を取り入れて総合的に治療・対策を検討しています。今年度からは栄養サポートチームにも協力していただいています。月一回の委員会では院内全体の検討を行っています。また、2007年から西濃地域の訪問看護施設、ケア施設の方も参加いただいて「褥瘡対策に対する研修会」を年2回開催し、各職種から講師を依頼し、地域全体での褥瘡減少・情報提供に努めています。多職種を生かしたチーム医療を今後もすすめていきたいと思



No2. 貧血治療薬



血液中には赤血球という成分が含まれており、体に酸素を送る重要な役割を担っています。貧血はこの赤血球の減少や異常により起こります。症状としては、顔色が悪くなり、息切れ、疲れ、動悸、めまい、頭が重いといったものが挙げられます。

貧血は、起こる原因によっていろいろな種類に分けられ、その治療薬も異なっています。一番多いのは赤血球の成分である鉄分の不足によって起こる「鉄欠乏性貧血」というものです。

鉄分は、体内に一定量が蓄えられ寿命のきた鉄分から使われていきますので、普通は不足することはありません。しかし、育ち盛りの女子、妊娠中の女性などは鉄分が不足しがちとなります。また、体内で何らかの出血が続いてい

ると鉄分が失われる原因となります。このような鉄分が不足することによって起こる貧血には鉄分を補給するお薬が使われ、当院にはフェロミアというものがあります。鉄分の吸収を高めるためにビタミンCと一緒に飲むこともあります。また、鉄剤の投与により便が黒くなる場合がありますがお薬の影響によるものが多く心配はありません。

「鉄欠乏性貧血」以外は稀ですが、骨髓で赤血球などすべての血球が作れなくなる「再生不良性貧血」というものがあります。抗がん薬、抗リウマチ薬などの投与によって起こる場合もあります。治療にはタンパク同化ステロイドのプリモランや、副腎皮質ステロイドのプレドニン、リンデロンが使用されます。

その他にも、悪性貧血や腎性貧血、鉄芽球性貧血などの貧血がありますが、それぞれの治療に、メチコバル注やコバミド錠、エポジンやネプス、ピドキサル錠といったお薬が使われます。

貧血の治療には、その原因にあった治療薬の使用が必要です。他人からもらった薬を自己判断で使用するのとは避け、医師や薬剤師に相談するようにしましょう。



看護部



看護部の理念

安心と満足につながる
温かな看護の提供

がん化学療法看護認定看護師

としての活動

土井 幸穂

私が、がん化学療法看護認定看護師の資格を取得して、間もなく4年が経過します。

「まさか、自分が…がんに」「今までと同じように家族を支えたい」「成長する我が子を精一杯みていてあげたい」「仕事を続けたい」「主婦であり続けたい」患者さん、一人一人が、様々な思いを抱えながら、がん治療に向かっていることを感じています。

そして、この4年の間にも、がん薬物療法（抗がん剤治療）は、新規抗がん剤の開発が進み、治療の選択肢も増えてきています。

抗がん剤治療は、使用薬剤や個人差もありますが、様々な副作用症状を伴うことがあります。副作用は、たくさん症状を抱えることによって、それに苦しみ治療に向かう意欲を低下させてしまうことも考えられます。

今日、副作用に対しての予防策、症

状を軽減させるための支持療法も増えてきています。その中でも、がんという病気、副作用の苦しみなど患者さんの思いを聴くことが私たち看護師の役割です。患者さんの体験する症状を具体的に患者さんと共有して、治療を継続できるように支援しています。また、同じ症状でも、主婦として役割を果たす方、治療を受けながら仕事を継続している方など、それぞれのライフスタイルに合わせて支援していくことを心がけています。

抗がん剤治療や副作用の支援には、多職種での関わりが必要になります。私たちは、患者さんの心とも向き合いながらチームで最善のサポートができるように医師・薬剤師とも協働しています。

これからも、「安全」「安心」「確実」な抗がん剤投与を目指したチーム医療を提供していきたいと思っています。

リハビリテーションセンター

倦怠感と

上手く付き合う生活の工夫

作業療法士 石原 祐子



がん治療をされている患者さんにとって一番辛いことは、表面からでは見えにくい症状がとてまたたくさんあり、それが薬や治療では完全には改善されないことです。

がん治療やがんに関連するストレスが、多くのエネルギーを消耗し倦怠感、疲労感へとつながっていきます。病気の進行に伴いそれが強く自覚されるようになります。

今回は、がん治療には当たり前の症状として扱われやすいのですが、患者さんにとってはとても重要な問題である「倦怠感」について日常生活における対処法のポイントをお伝えします。

休息

エネルギーを蓄えることが大切です。日常を送るだけでも多くのエネルギーを消耗させるため、最低限必要な活動に優先順位を決めます。「今日は買物に行くだけ」「掃除機は1階だけ」等、制限していきます。また、「朝はきちんと同じ時間に起きる」など、出来るだけ規則正しい生活を心掛けましょう。

気晴らし

何も楽しみもない1日を過ごすだけで倦怠感が増してしまいます。そこでリラックスできる方法を生活に取り入れていきます。例えば、お風呂が好きな方であれば足浴をしたり、家族で外出をしたり、好きな音楽を聴いたりなど、ぜひ家族の方も一緒に考えて誘ってあげましょう。

運動

がん患者の方でも運動をしている人は食欲増進、筋力維持、心肺機能維持、外見の改善、病気に立ち向かう気持ちの向上が見られます。また欧米には定期的な運動は全身倦怠感・疲労感を軽減するという研究報告が多数あり、少なくとも週に3〜5時間の運動が奨められています。簡単なストレッチ体操、軽度から中等度の歩行を取り入れていきましょう。適度な運動が不眠や便秘の改善にもつながっていきます。

最後に体力を落とすたくないとの焦りから頑張るすぎて状態が悪くなることもありますので、「調子が悪いときは体を休めることが一番」です。

内視鏡専用の手術室を開設



平成25年10月、岐阜県内で始めて、内視鏡手術を行うための必要な器具を1か所に集めた専門の手術室を開設しました。

内視鏡手術は、身体に数か所の穴を開け、そこから内視鏡や専用の手術器具を入れ、モニターに映し出される体内の様子を観察しながら行います。開腹手術に比べ身体的負担が少なく、痛みが少ないなどのメリットがあります。

モニターには、内視鏡映像だけでなく、内視鏡手術に必要な術前検査画像や超音波診断装置の画像なども表示できます。映像は一元管理され、操作は壁面に設置されたタッチパネルとワイヤレスタッチパネルにより行い、手術全体の効率化につながり、安全性が高まります。

お知らせ

市民公開講座

演 題：「COPD(慢性閉塞性肺疾患)とは
～肺の健康を守るために～」
呼吸器内科部長 安藤 守秀
日 時：平成26年1月21日(火)
午後2時～午後3時
場 所：管理棟5階 講堂
問い合わせ先：診療検査科 内線 4521

糖尿病公開講演会

演 題：「生活習慣がキーワード
糖尿病とがんの気になる関係」
糖尿病・腎臓内科部長 傍島 裕司
日 時：平成26年2月20日(木)
午後4時～午後5時
場 所：管理棟5階 講堂
問い合わせ先：糖尿病・腎臓内科 内線 2101

よろず相談・地域連携課出前講座

テ マ：「おしえて! 確定申告
(医療費控除)の手続き方法」

確定申告の医療費控除について、みなさんの疑問にお答えします。

日 時：平成26年1月23日(木)
午後4時～午後5時

テ マ：「介護保険で利用できる
施設について知ろう!」

介護保険制度に基づいて利用できる施設について、特徴や違いなど、わかりやすくご説明します。

日 時：平成26年3月27日(木)
午後4時～午後5時

場 所：3病棟2階 デイルーム
問い合わせ先：よろず相談・地域連携課 内線 6178

※3つの講座については、事前の予約は必要がなく、どなたでも無料で参加いただけますので、多数のご参加をお待ちしております。



看護師

(正職員・パート)

随時募集

保育所完備

- 応募資格／採用時満55歳までの方
(准看護師は45歳までの方)
正職員：助産師、看護師免許取得者
パート：助産師、看護師または
准看護師免許取得者
※正職員は夜勤も数回できる方
- 勤務体制／外来または病棟勤務
- 選考方法／書類選考および面接*面接日などは後日連絡
- 申し込み／助産師、看護師または准看護師免許の写しと履歴書(写真添付)を大垣市民病院庶務課へ郵送またはご持参ください。
- 問い合わせ先／〒503-8502 大垣市南瀬町4丁目86番地
大垣市民病院 庶務課 ☎0584-81-3341
内線6132・6133

※応募資格・勤務時間等の詳細な内容については、当院ホームページまたは上記の問い合わせ先までお尋ねください。採用者には、一定期間研修を行いますので、安心して働くことができます。たくさんのご応募お待ちしております。

ご意見箱

ご意見箱は、正面玄関、南玄関廊下西、及び各病棟に設置しております。お気づきの点は、どんな些細なことでも結構です。なお、連絡先を記入された方には、ご意見に対するご回答をさせていただきます。



工事のお知らせ



託児所及び寮の改築にともなう工事のため、大変ご迷惑をおかけいたしております。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



当院は敷地内全面禁煙です。ご理解、ご協力ください。

編集後記

「四季の風」45号をお届けしました。次回は4月1日に発行予定です。「四季の風」では、今後とも多くの皆さまの声をお聞きしながら、読みやすい紙面づくりを目指してまいります。ご意見ご要望がございましたらお気軽にお寄せください。

大垣市民病院広報誌編集委員会
〒503-8502 大垣市南瀬町4丁目86番地
TEL(0584)81-3341 FAX(0584)75-5715
http://www.ogaki-mh.jp/
(電話でのお問い合わせについては、お間違いのないようお願いいたします)